

平成23年度富士見市一般会計予算（概要）

1 総括

国の平成23年度地方財政収支見通しでは、厳しい地方財政の現状などを踏まえ、歳入では地方交付税が17兆3,734億円、前年度比4,799億円、2.8%の増となっている。また、地方税は企業収益の回復などにより前年度比8,941億円、2.8%の増となっている。

こうした中、本市の平成23年度当初予算では、前年度当初予算に比べ市税が微増となり、また、地方交付税は増額になると見込んでいる。社会経済情勢は依然として不透明であり、引き続き厳しい財政状況になると推測しているが、平成23年度当初予算は、第5次基本構想・前期基本計画を着実に推進するため、子育て環境の整備や誰もが安心して生活できるまちづくりの推進などの重点課題を中心に編成したところである。

2 予算規模

平成23年度一般会計当初予算額は、296億5,881万円となり、前年度当初予算額に比べ20億2,469万5千円(7.3%)の増となっている。

これは、主に地方債元金償還事業（借換分を含む。）5億6,008万9千円（17.7%）の増、子ども手当支給事業5億2,424万円（27.2%）の増、生活保護費支給事業3億5,156万1千円（18.1%）の増、学校施設整備事業（小学校費）2億7,474万6千円（408.4%）の増、感染症等予防対策事業1億9,837万7千円（131.7%）の増、鶴瀬駅西口土地区画整理事業1億3,192万5千円（42.4%）の増である。

当初予算額の推移

（単位：千円、%）

	H19	H20	H21	H22	H23
予算額	24,440,896	26,611,475	25,232,976	27,634,115	29,658,810
増減	67,598	2,170,579	△1,378,499	2,401,139	2,024,695
伸び率	0.3	8.9	△5.2	9.5	7.3

3 歳入歳出予算の概況

(1) 歳入

当初予算額比較

(単位：千円、%)

	H19	H20	H21	H22	H23
市 税	13,641,126	13,849,760	13,471,899	13,314,374	13,378,415
増 減	1,488,721	208,634	△377,861	△157,525	64,041
伸び率	12.3	1.5	△2.7	△1.2	0.5
地方交付税	2,850,000	2,850,000	2,920,000	2,150,000	3,450,000
増 減	△550,000	0	70,000	△770,000	1,300,000
伸び率	△16.2	0	2.5	△26.4	60.5
国庫支出金	2,126,538	2,700,198	2,558,747	4,030,011	4,859,927
増 減	123,844	573,660	△141,451	1,471,264	829,916
伸び率	6.3	27.0	△5.2	57.5	20.6
県支出金	1,168,643	1,203,475	1,186,861	1,691,763	1,584,112
増 減	304,975	34,832	△16,614	504,902	△107,651
伸び率	35.3	3.0	△1.4	42.5	△6.4
繰 入 金	505,554	898,868	1,140,647	1,129,880	976,591
増 減	△385,170	393,314	241,779	△10,767	△153,289
伸び率	△43.2	77.8	26.9	△0.9	△13.6
市 債	1,082,900	2,123,400	1,629,800	2,973,730	3,064,661
増 減	△139,800	1,040,500	△493,600	1,343,930	90,931
伸び率	△11.4	96.1	△23.1	82.5	3.1

①市税

市税は、133億7,841万5千円となり、前年度比6,404万1千円(0.5%)の増となっている。

固定資産税は、家屋の課税対象物件の増や旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入などにより1,301万8千円の増、都市計画税は同様の要因により3,049万9千円の増となっている。法人市民税は6,009万4千円の増、たばこ税は9,238万1千円の増となっている。一方、個人市民税は1億3,586万8千円の減となっている。

②地方交付税

国の地方財政収支見通しにおいて、地方交付税は17兆3,734億円となり、また、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税は、23兆5,327億円となり、前年度比1兆677億円(4.3%)の減となっている。

本市の普通交付税は、地方財政収支見通しを踏まえ、基準財政収入額と基準財政需

要額の見込みや実績を参考に、33 億円と見込んだ。また、特別交付税は 1 億 5 千万円と見込んだ。

普通交付税と臨時財政対策債（13 億円）の合計は 46 億円となり、平成 22 年度の決算見込み額（47 億 8,903 万 2 千円）に比べ微減となっている。

普通交付税の見込

(単位：千円)

	平成 22 年度	平成 23 年度	比較
当初予算額	2,000,000	3,300,000	1,300,000
交付決定額	3,489,032	—	—

③国庫支出金

国庫支出金は、48 億 5,992 万 7 千円となり、前年度比 8 億 2,991 万 6 千円（20.6%）の増となっている。

これは、主に子ども手当負担金 4 億 5,529 万円の増、生活保護費負担金 2 億 6,367 万 1 千円の増、安全・安心な学校づくり交付金 8,853 万 3 千円の増、住宅市街地総合整備事業補助金（つるせ台公園）1 億 4,000 万円の減である。

④県支出金

県支出金は、15 億 8,411 万 2 千円となり、前年度比 1 億 765 万 1 千円（6.4%）の減となっている。

これは、主に子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時基金市町村事業補助金 7,546 万 5 千円の増、保険基盤安定負担金 3,200 万 5 千円の増、子育て支援特別対策事業費補助金 2 億 2,042 万 9 千円の減である。

⑤繰入金

繰入金は、9 億 7,659 万 1 千円となり、前年度比 1 億 5,328 万 9 千円（13.6%）の減となっている。

これは、老人保健特別会計繰入金 1 億 8 千万円の減、住民生活に光をそそぐ基金繰入金 632 万円の増、歳入不足を補うため財政調整基金から 9 億 7,027 万 1 千円を繰入れるものである。

財政調整基金の状況、見込

(単位：千円)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
積立額	500,676	421,677	255,557
取崩額	0	613,446	970,271
残高	2,648,284	2,456,515	1,741,801

⑥市債

市債は30億6,466万1千円となり、前年度比9,093万1千円(3.1%)の増となっている。

これは、主に借換債(平成13年度借入れ分)6億5,593万1千円の増、地方道路等整備事業債2億3,780万円の増、公園整備事業債2億830万円の減である。

一般会計市債残高の状況及び見込

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
借入額	1,400,121	2,170,130	3,064,661
償還額	2,505,838	3,163,983	3,724,072
残高	23,253,092	22,259,239	21,599,828

(2)歳出

①主要事業

別紙参照

②行財政改革

ア 交際費の削減 △228千円

・平成22年度 2,444千円 → 平成23年度 2,216千円

イ 職員数の削減 △12人(全職員数)

・平成22年4月1日現在 584人 → 平成23年4月1日 572人

・一般会計職員給与費等 △126,259千円

平成22年度 5,146,632千円 → 平成23年度 5,020,373千円

ウ 公用車(集中管理車)の削減 △2台

・平成23年4月 32台 → 平成24年4月 30台

平成23年度中に2台廃車

エ 負担金、補助金の見直し

・入間地区小学校長会負担金 △12千円

・入間地区中学校長会負担金 △6千円

・県都市計画協会負担金 △3千円

・県都市出納事務協議会県西ブロック会負担金 △3千円

・ボランティア活性化事業補助金 △460千円

- ・地域福祉事業補助金 △350 千円
- ・老人入浴料補助金 △3,256 千円

オ 事務事業の見直し

- ・富士見市記念日式典 △201 千円
- ・配食サービス業務委託（介護保険特別会計） △5,195 千円
- ・家族介護用品給付費（介護保険特別会計） △36 千円
- ・警備、空調保守委託等の契約 △200 千円

カ 指定管理者制度の導入

- ・関沢児童館、児童活動センター 約△12,000 千円

キ ゼロ予算、市民協働事業

- ・協働の公園づくり（つるせ台公園の維持管理など）
- ・市勢要覧・市民便利帳の作成（広告掲載料を活用）

ク 財源の確保

- ・有料広告掲載料 ホームページバナー 1,920 千円
封筒 720 千円